

Press Release 報道関係者各位

2021年2月17日

アイロボットジャパン ロボット掃除機の国内累計出荷台数が400万台を突破 ~グローバルでは2020年前年比プラス18%の成長率~

アイロボットジャパン合同会社(本社:東京都千代田区/代表執行役員社長 挽野元)は、アイロボット社のロボット掃除機「ルンバ」ならびに床拭きロボット「ブラーバ」を合計した国内累計出荷台数が昨年末までに 400 万台を突破したことを発表いたします。



一方、2月10日(日本時間)の決算発表によると、2020年通年でのアイロボット・コーポレーションのグローバル全体での売上高は14億3,040万ドルで、前年比でプラス18%、2017年以来、4年連続の2桁成長となりました。さらに日本市場は前年比プラス20%と、アイロボットジャパン設立以来の高水準の成長率を達成しています。世界的にインターネット販売が好調だったのに加え、日本では政府からの特別給付金や巣ごもり需要など、コロナ禍における消費トレンドが販売を後押しした形となりました。

本日発表を迎えた「ルンバ i3+」「ルンバ i3」の登場によりルンバのラインナップが拡充されました。消費者一人ひとりのライフスタイルに合わせて、より選びやすく、わかりやすいラインナップへと一新されています。今後もお客様のニーズに合わせた価格帯での販売で普及を加速させてまいります。

アイロボットジャパンでは、お客様の生活をより便利にするため、『ロボット掃除機 一家に 1 台』をスローガンに、すべての家庭にロボット掃除機をお届けすることを目指しています。それに向けて、まずは 2023 年までに全国世帯普及率を 10%にすることを一つの中期目標としています。今回の 400 万台出荷を新たなスタートとして、今後も私どもの製品がお客様のよりよい生活の後押しとなるよう、さらなる普及拡大を目指して参ります。

アイロボット・コーポレーションについて

アイロボットは、世界有数の家庭用ロボットカンパニーであり、家庭内外でより多くの仕事ができるよう人を支援するロボットの設計と製造を行っています。2002 年にロボット掃除機ルンバ(Roomba® Vacuuming Robot)を発売し、ロボット掃除機市場を創出して以来、全世界で3,000 万台以上のロボットの販売実績を誇ります。ロボット掃除機ルンバと床拭きロボットブラーバのシリーズをはじめ、清掃・床拭き・ナビゲーションにおける特許技術と先進的なコンセプトを有し、スマートホーム実現のため、ロボットのエコシステムの構築に取り組んでいます。

iRobot、iRobotロゴ、アイロボット、Roomba、ルンバ、Braava、ブラーバ、は、アイロボットの登録商標または商標です。